

伊達シルバー会報

新春特集号



ふれあい



No. 139

2019.1.1 発行

☆自主・自立，共働・共助☆

明けまして

おめでとうございます

本年もよろしく

お願い申し上げます

4地区 尾上 公敏

他
職員一同

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務	副理事長	副理事長	理事長
長橋 敏和	橘 秀伍	松田 孝也	今野 忠夫	日沖 重徳	尾上 公敏	松本 登美子	仲田 末松	佐々木 けい子	武内 勢子	亀澤 悦子	鎌田 茂	石澤 高幸	田中 伸幸	菅原 博樹



公益社団法人 伊達市シルバー人材センター

伊達市山下町146-8 TEL 23-6448・FAX25-6960

大滝地区連絡所

伊達市大滝区本郷町84-1 (大滝基幹集落センター) TEL68-6771・FAX68-6761



平成31年 新春ご挨拶

公益社団法人

伊達市シルバー人材センター

理事長 羽根 秀 樹

新年明けましておめでとうございます。

会員、役職員をはじめ、日頃から当センターの運営に多大なご理解とご支援を頂いております関係各位の皆様には平成最後の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、全国的に自然災害が多発し、北海道でも台風や胆振東部地震により大きな被害が発生しました。復旧、振興が急がれる中、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

昨今の社会情勢は不透明感が漂い、景気回復の実感はまだまだの感があり、シルバーを取り巻く環境は依然として厳しいものがありますが、会員皆様のご協力により日常生活支援事業や派遣事業を中心に事業運営が順調に推移しておりますこと厚く御礼申し上げます。又、当センターの諸行事が盛会裏に終了し感謝申し上げます。

今年も一層の事業推進を図るため、会員の増強・就業機会の拡大・独自事業の推進に力を入れなければなりません。

会員増強に関しては、ポスター掲示を中心としたPRに力を入れておりますが、なかなか会員増に繋がりませんので会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

一方、安全就業に関しましては草刈り等でチェックリストの提出の義務化等により事故発生が減少傾向にありますので、今後も継続して参りますので会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

又、派遣事業については適正就業の観点からも発注先のご理解とご協力を頂き今後も引き続き取り組んで参ります。

又、あじさいの会は活発な活動をされ、素晴らしい成果をあげており、日常生活支援総合事業も女性会員により順調に推移しており感謝申し上げます。

今年も「自主・自立、共働・共助」の精神を忘れず、安全就業を心掛け健全な事業運営と財政基盤の強化を目指し、地域に信頼されるシルバーとして様々な活動を展開していかなければなりませんのでご協力の程宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員、役職員をはじめご支援を頂いている関係者各位のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新しい年を迎えて



伊達市長 菊谷 秀吉

新年明けましておめでとうございます。

新たな年を迎え、謹んで公益社団法人伊達市シルバー人材センターの役員並びに会員の皆様のご健勝とご清福をお慶び申し上げます。

また、昨年中は、市政運営の各般につきまして格別のご理解、ご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

さて、昨今の国内経済の状況は、企業収益、雇用を中心に経済の好循環が回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、一方で地方においては、未だその影響が感じにくい状況にあり、活力ある地域社会を維持していくためには、高齢者が長年培った能力・経験を活かし、意欲と能力に応じて力を発揮できる社会の実現が不可欠となっております。

このような状況におきまして、貴センターは高齢者の生きがいを就業の拠点として、会員が望んでいる就業や企業が求めている就業ニーズを把握し、会員が活躍できる就業機会を提供することにより、高齢者の社会参加の推進と「生きがい」の創造に大きく貢献していただいております。

また、昨年度から開始された日常生活支援総合事業は2年目に入り、需要が拡大され新たな就業機会の場を築きあげていくために日々ご尽力されていると伺っております。

さらには、ボランティア活動をはじめとする各種の地域活動への参加や講習会、会員相互の親睦のためのサークル活動など多岐に渡る活動を活発に行っており、地域の方々の社会参加を積極的に促すその姿勢と向上心に敬意を表するものであり、貴センターの果たす役割はこれからより一層高まっていくものと感じております。

貴センターにおかれましては、これまで培ってきた実績と経験を生かしながら、会員皆様の豊かな経験と知識・技能を活力ある地域づくりにお力添えを賜りたいと存じます。

最後になりましたが、貴センターのますますのご発展をご祈念申し上げますとともに、役員並びに会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



第2地区 佐藤 京子

あけましておめでとうございます。平成22年11月に知人に紹介され、シルバー人材センターに入会し9年目に入りました。シルバーセンターの組織、知識も余り解らないまま、趣味で習得した「書」を生かせる宛名書き、葬儀関係のお仕事をさせて頂いております。多くの会員さんと知り合い、沢山の事を学ばせてもらいました。6度目の年女ですが、もう少し猪突猛進で喜ばれるお仕事を続けて行きたいと思っております。今後の伊達シルバー人材センターの益々のご発展と会員皆様のご健康をお祈り申し上げます。



第4地区 尾上 明美

お世話になっています。シルバーに入会して4年を迎えます。少しずつ会の活動にも参加させてもらっています。私は1947年プロメの11月11日生まれ、いのしし年のさそり座、世界平和記念日です。孫たちの喜ぶ顔が私の仕事への活力になっています。シルバー人材センターで働けるうちは、楽しみ乍ら仕事をしていきたいと思えます。今後ともよろしくお願ひします。

第4地区 木下 繁紀

入会して今年で5年目になります。色々な所で老人化が目につくようになりました。

こんな自分でも仕事出来る喜びを実感しています。仕事を通じて、良き仲間と語り合い、励まし合い、学び合うことも多い4年間でした。これからも新たな出会いと発見を求めて前進したいと思います。そして、シルバーセンター職員の皆様、会員の皆様方には色々ご迷惑もお掛けすることもあるかと思いますが、どうかご指導の程、宜しくお願ひ致します。



第5地区 太田 和正

シルバー人材センターに入って、12月で7ヶ月が過ぎようとしています。

今のところ雰囲気にもなれつつ、先輩の皆様から厳しくも温かいご指導をいただき、知ることのできなかつた仕事の厳しさを教えていただきました。先輩の皆様にはいただいた経験は、私の今後の成長の根となって力強く支えられていくものと思えます。

今までやっていない他の仕事について、色々勉強しながら今後も皆さんに支えてもらい、こなしていきたいと思っております。



第5地区 吉野 悦子

明けましておめでとうございます。年女として新年に想うことは、やはり健康でしょうか。軽い気持ちのシルバー入会でしたが、仕事から得られる「社会とのつながり、少しの緊張、少しの刺激」は思いがけない贈り物でした。勿論配分金も嬉しいですが…。

職場の皆様の理解と協力に支えられての仕事も3年になります。この贈り物を頂けることに、そして職場の皆様に感謝し、老いに負けず健康でありたいと願っています。





年女



第8地区 茂木 和政

シルバー人材センターに入会して3年目を迎えます。毎日幸せに暮らしています。行事、仕事では先輩方々の指導もあり日々奮闘しています。これからも色々なことを体験して楽しい人生を生きて行きたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。



第8地区 池本 光幸

シルバー人材センターに入会して早いもので12年になりました。シルバー人材センターにはどの位貢献出来ていたか解りませんが、12年の歳月は早いものです。これからも身体が続く限り働いていきたいと思っています。よろしく願いします。



第12地区 島 博信

シルバーに入会してから8年になりました。その間色々な仕事を行いました。それからダンスサークル、カラオケサークル等で多くの仲間とも出会えました。これから先は解りませんが、あまり無理せず自分の体に合わせて頑張っていきたいと思っています。今後も宜しく願いします。



第8地区 鎌田 茂

H23年3月に入会し早8年が過ぎようとしています。干支(亥)の如く、ただただ真直ぐに突っ走ってきたような気がします。“人生死ぬまで勉強”と言われますが、シルバーに入ったお陰で忘れかけていたエクセルの再学習もしましたし、色々な体験も出来ました。また新たな事に挑戦していけたらと思っています。これからも事故なく、元気で、楽しくやっていたければと思うところです。



年男・年女(干支)の豆知識

年男・年女は年神様(としがみさま:毎年お正月に各家にやってくる豊作や幸運をもたらす神様)のご加護を多く受けると考えられています。また干支によってそれぞれに守護本尊、守り神があるそうです。ちなみに各干支の守り神は

子年=千手観音菩薩 丑年=虚空蔵菩薩 寅年=虚空蔵菩薩 卯年=文殊菩薩
辰年=普賢菩薩 巳年=普賢菩薩 午年=勢至菩薩 未年=大日如来
申年=大日如来 酉年=不動明王 戌年=阿弥陀如来 亥年=阿弥陀如来

と言われていますが、如何でしょうか!!

◎賛助会員

(敬称略、順不同)

医療法人社団 いぶり腎泌尿器科クリニック	(株)ダスキン洞爺伊達支店	(有)フォーユー
有珠石油(株)	伊達市観光物産公社	プライフーズ(株)
(株)大矢	伊達建設事業協同組合	北海道伊達事業所
小野拓司法書士事務所	(有)だてこん	(株)ホクイー
小山田保険事務所	(株)伊達斎場 やすらぎ	北電興業(株)苫東事業所 伊達事務所
(有)菓子処 久保	伊達市農業協同組合	(株)北海道銀行伊達支店
(有)共立印刷	伊達消費者協会	北海道電力(株)伊達発電所
税理士法人 栗橋会計事務所	(株)伊達浄化センター	北海道糖業(株)道南製糖所
(株)恵新自動車学園 伊達自動車学校	伊達商工会議所	北紘建設(株)
(株)小杉築炉	伊達神社	堀博志行政書士事務所
小松建設(株)	伊達信用金庫	(株)松原はなや
(有)山雅	(株)伊達燃料	(株)丸岩伊達木工場
(有)シーイング	伊達林業機械(有)	医療法人社団倭会 ミネルバ病院
一般財団法人自然公園財団 昭和新山支部	胆西運輸(株)	(有)村上印刷
市役所通り商店街振興組合	(株)つるや製菓	きたゆざわ 森のソラニワ
須藤建設(株)	(株)永井組	(株)ホテルローヤル
スナック 田舎っぺ	ナイトインオーロラ	ワカサリゾート(株)
(有)相馬不動産管理	(株)日通パワーサプライ	大本願道場院 有珠善光寺
田岡今春	(株)畑商会	
	(株)早瀬商店	
	不二工営(株)	

地区長紹介

平成30年12月3日現在

地区名	地区長名	地区名	地区長名	地区名	地区長名
第1地区(黄金)	庄内健司	第6地区(市街)	岩泉邦禎	第11地区(長和)	斉藤 洋
第2地区(稀府)	矢元勇治	第7地区(末永)	内田房敏	第12地区(有珠)	今 弘光
第3地区(舟岡A)	高橋賢治	第8地区(末永)	茂木和政	第13地区(大滝)	石神春夫
第4地区(舟岡B)	栗津 勉	第9地区(山下)	中野 博		
第5地区(竹原)	市川正義	第10地区(西浜)	佐藤 進		

私の好きなこと

第5地区 長橋 敏和

平成18年伊達市民登山教室をきっかけに登山を始め、翌年には山の会が設立され、道内、道外まで活動範囲を広げています。運動不足になる冬にも挑戦し、年間を通して登山が楽しめ、お陰で健康状態も良好です。

山は、春から初夏は可憐な花が待ちわびたように一斉に色鮮やかに咲き誇り、自分たちの美を競い合っているようにも見えます。秋は紅葉の素晴らしい色彩模様が眺められ、冬は春から秋まで簡単に行けない場所に冬装備（スノーシュー装着）で行くことが出来ます。動物もめったに見られない氷河時代からの生き残りと言われている貴重なエゾナキウサギを見た時はとても幸運でした。

記憶に残る登山として、道南の松前町にある花の名山として有名で、江戸時代に幕府の命により松前藩が106名のキリシタンを処刑した悲しい歴史のある大千軒岳に平成21年6月、13名で登った時です。標高1,072mとさほど高くない山は、奥深い地形のため登山口から2時間過ぎて処刑されたキリスト教徒を慰霊する金山番所跡に到着し、さらに2時間要し急斜面を登った所は周り一面がお花畑になっていて、白い十字架が立つ千軒平にようやく到着です。それにしても天国とはこのような場所なのかと錯覚するほど花がとても美しかった。頂上には50分後に到着し、往復約10時間の登山でしたが何とも不思議な1日でした。

室蘭シルバーフェスティバルに参加して！

第6地区 石澤 文英

10月20日気持ちいい秋晴れの室蘭シルバー祭り会場、苫小牧に続き2回目のアロニア店頭販売です。今日の目標50個でいきますか？ いや80や100は行くんじゃないですか！と「とらぬ狸の…」の与太を吐きながら販売準備の完了です。売手はお手伝いの女性理事2名とちょっと？なアロニア担当の男2名、計4名での販売開始です。さあ～大きい声で「いらっしゃい～」アロニア試食して行かない、これアロニアのジャム味見して行って、あっ美味しいね、アロニアって目にいいんだって！目にも効くし抗酸化作用でおね～さん若返っちゃうよ え～また～!!

パンフレットにジャムの作り方等レシピが書いてますのでお試しください。じゃあ試しに1個もらおうかな。はい、お買い上げありがとうございます。私も1個買うわ。ありがとうございます。1個800円です。滑り出し順調!! が時間が経つと買う方も息切れして、売る方はその何倍も息切れしながら無事販売終了!!



アロニア圃場の手入れ作業



終活セミナー



街頭啓発（会員勧誘）活動



入会説明会の実施

あじさいの会・サークルの会活動風景

健康交流会



音楽の集い



ダンスサークル



囲碁・将棋サークル



マージャンサークル



カラオケサークル



絵手紙サークル



各種サークル
活動で楽しんで
います!

趣味の作品展



編集後記

新元号への想いを馳せて平成最後の年を迎えました。5月1日からはどんな元号にどんな未来が待っているのでしょうか！ 平和な世が続きますよう祈るばかりです。

厚生年金開始70歳？が現実味を帯びてくる昨今、定年も延びてセンターへの入会年令も上がってきます。センターが健全に繁栄出来ますよう会員一同、心を合わせ、細心の注意で事故の無い明るい一年にしていきたいですね。広報「ふれあい」の編集者一同、会員の皆様との〈絆〉を大切に、作っています。原稿も随時受付ますのでお声かけ頂ければ幸いです。(武)

鎌田、武内、仲田、尾上、松田、佐藤

■発行／伊達市シルバー人材センター

■編集／総務部会

■連絡先／☎0142-23-6448

E-mail datesc@dream.ocn.ne.jp